

高校地理プリント (過去問類似)

地球的課題 No.1

名前

得点

/10

問1 1990年の東西統一後、旧東側の老朽化した工場の閉鎖や、再生可能エネルギーの導入といった環境政策の推進により、二酸化炭素排出量が減少傾向にあるヨーロッパの国はどこか。 (2014年 全国公立入試 類似)

1. フランス 2. スペイン 3. イタリア 4. ドイツ

問2 気象衛星画像において、中心に「眼」を持つ明瞭な渦巻き状の巨大な雲として観測され、日本列島に接近・上陸した際には、猛烈な風や大雨、高潮などを引き起こして甚大な被害をもたらす、北西太平洋に存在する熱帯低気圧のうち最大風速が一定基準以上のものを何というか。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. サイクロン 2. ハリケーン 3. 台風 4. バギオ

問3 2017年末に東アジアの主要国が環境対策として資源ごみの輸入を厳しく制限した。これにより、それまで同国に輸出されていた廃プラスチックなどの多くが、代替の受け皿として東南アジアのある国へと急速に流入した。しかし、この国でも処理能力を超えたごみの流入による環境汚染が深刻化したため、のちに輸入規制が強化されることとなった。この、一時的に廃プラスチックの主要な受け皿となった東南アジアの国はどこか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. ミャンマー 2. マレーシア 3. フィリピン 4. カンボジア

問4 サハラ砂漠の南縁に帯状に広がる半乾燥地域で、近年、過放牧や過耕作、薪炭材の過剰な採取といった人間活動に加え、周期的な干ばつなどの気候要因が重なることで、深刻な砂漠化と森林減少が進行している地域の呼称を何というか。 (2014年 全国公立入試 類似)

1. サヘル 2. サハラ 3. ナミブ 4. ヌビア

問5 海岸線に沿って波や風の作用で砂が堆積して形成された微高地を何というか。この地形は、防風林や防潮林が植えられて津波の勢いを和らげる障壁として利用されることがある。 (2017年 全国公立入試 類似)

1. 砂堆 2. 砂嘴 3. 潟湖 4. 砂州

問6 オセアニアに位置し、複数のサンゴ礁の島々から構成される標高の低い島国である。近年の人口増加に伴い、かつては居住に適さなかった内海側の湿地などを埋め立てて居住地を拡大したことや、地球温暖化による海面上昇の影響により、大潮時の浸水被害が深刻な社会問題となっている国はどこか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. トンガ 2. パラオ 3. サモア 4. ツバル

問7 日本の政府開発援助 (ODA) は、緊密な経済関係や歴史的背景から、伝統的に特定の地域を重視して実施されてきた。インフラ整備や経済発展を支援するための有償・無償の資金協力や技術協力が多く行われているが、日本の供与額が最も多い地域はどこか。 (2024年 全国公立入試 類似)

1. バルト 2. アジア 3. サハラ 4. カリブ

問8 6~7世紀に栄えた仏教文化の遺跡があり、巨大な大仏や壁画が残されていたが、内戦や偶像崇拜を否定する勢力による爆破によって深刻な被害を受けた。日本がユネスコを通じてこの遺跡の保存・修復や保護活動を支援している、アジアの内陸国はどこか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. ウズベキスタン 2. アフガニスタン 3. サウジアラビア 4. バングラデシュ

問9 ヨーロッパにおいて、工場や自動車から排出された大気汚染物質が風に乗って国境を越えて運ばれ、雨や雪に取り込まれることで、河川や湖沼の水質を酸性化させ、水棲生物の死滅や森林の枯死を引き起こした地球規模の環境問題を何というか。 (2011年 全国公立入試 類似)

1. 寒冷化 2. 酸性雨 3. 砂漠化 4. 温暖化

問10 複数のプレート境界が複雑に交わる地域に位置し、国土を東西に貫く大規模な活断層が存在することから、マグニチュード7クラスの激しい地震が頻発し、歴史的に多くの被害を出している地中海東部の国はどこか。 (2009年 全国公立入試 類似)

1. ロシア 2. カザフスタン 3. トルコ 4. ジョージア

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 4 ドイツ	1990年の東西統一後、旧東ドイツ地域に存在したエネルギー効率の悪い老朽化工場が相次いで閉鎖されたことや、風力・太陽光などの再生可能エネルギーの積極的な導入、産業構造のサービス業化などの環境対策が進んだことにより、二酸化炭素排出量が減少傾向にある。
問2	答え 3 台風	熱帯の海上で発生する低気圧（熱帯低気圧）のうち、北西太平洋または東シナ海に存在し、低気圧域内の最大風速が約17.2m/s以上になったものを指す。気象衛星画像では反時計回りの巨大な渦巻き状の雲として明瞭に捉えられ、強い風雨による災害をもたらす。
問3	答え 2 マレーシア	中国は2017年末に環境保護や公衆衛生の観点から、廃プラスチックを含む資源ごみの輸入を大幅に制限した。これにより、それまで中国を最大の輸出先としていた日本や欧米諸国の廃プラスチックが、代替の受け皿として東南アジア諸国へ流出した。なかでもマレーシアへの輸出量が急増したが、同国でも不法投棄や環境汚染が社会問題化し、輸入規制が導入・強化されるに至った。
問4	答え 1 サヘル	サハラ砂漠の南縁に位置する半乾燥地帯はサヘルと呼ばれ、アラビア語で「岸辺」を意味する。この地域では、人口増加に伴う過放牧や過耕作、燃料用の薪炭材の過剰な伐採といった人為的要因に、周期的な干ばつという気候的要因が重なり、植生が破壊されて砂漠化が急速に進行している。
問5	答え 1 砂堆	海岸線に沿って砂が堆積してできた微高地は砂堆と呼ばれる。砂堆の上には松林などの樹木が植えられ、防風林や防潮林として機能し、津波発生時には一時的に海水を遮る障壁となる。
問6	答え 4 ツバル	ツバルは南太平洋に位置する環礁の島々からなる国であり、最高標高が数メートルと非常に低平である。首都のあるフナフティ環礁などでは、人口集中に伴ってかつての湿地や低地を埋め立てて居住地を拡大したため、大潮の際に地下から海水が湧き出すなどの浸水被害が深刻化している。
問7	答え 2 アジア	日本の政府開発援助（ODA）は、地理的な近接性や歴史的・経済的なつながりの深さから、伝統的にアジア地域を重視して実施されてきた。インフラ整備や経済発展を支援するための有償・無償の資金協力や技術協力が多く行われており、他の地域（アフリカや中南米など）に比べて供与額が非常に多い。
問8	答え 2 アフガニスタン	この国はユーラシア大陸の内陸部に位置し、古くから様々な民族や文化が交差する地であった。国内にある仏教遺跡は、2001年にタリバンによって爆破され、世界中に衝撃を与えた。日本は文化遺産保護の観点から、ユネスコに信託基金を設置するなどして、この国における遺跡の修復や保存活動を主導的に支援している。
問9	答え 2 酸性雨	工場や自動車の排気ガスに含まれる硫黄酸化物や窒素酸化物などの大気汚染物質が、偏西風などによって長距離を移動し、酸性の強い降水をもたらす現象である。ヨーロッパでは、特に北欧の湖沼の酸性化や、ドイツなどの針葉樹林の立ち枯れが深刻な問題となった。
問10	答え 3 トルコ	トルコはアナトリアプレート、ユーラシアプレート、アラビアプレートなどの境界に位置しており、特に北アナトリア断層などの活断層沿いでマグニチュード7クラスの大地震が多発している。2023年にも大地震が発生し、甚大な被害が生じた。

高校地理プリント (過去問類似)

地球的課題 No.2

名前

得点

/9

問1 スカンディナヴィア半島では、偏西風によって運ばれた酸性降水物により湖沼の酸性化が進み、魚類の生息などに深刻な被害が生じた。この酸性化した湖沼を中和し、生態系を保護するために、ヘリコプターなどを用いて散布されているアルカリ性の物質は何か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 珪砂 2. 泥炭 3. 沸石 4. 石灰

問2 地震に伴って発生する津波が河川を遡上し、周辺地域に浸水被害をもたらすのを防ぐため、河口部などに設置されて津波来襲時に閉鎖される、住民の一時避難場所としての機能を持たない防災設備を何というか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 水門 2. 突堤 3. 護岸 4. 堤防

問3 1990年代に活発な噴火活動を行い、発生した大規模な火砕流や土石流によって甚大な被害をもたらした。この災害を契機として、避難体制の整備やハザードマップの作成など、地域における火山防災対策の重要性が広く認識されるようになった、長崎県島原半島に位置する火山の名称を答えよ。 (2020年 全国公立入試 類似)

1. 日光白根山 2. 大島三原山 3. 草津白根山 4. 雲仙普賢岳

問4 地球温暖化の進行において、高緯度地域では海水の融解により、太陽光を反射しやすい氷の面積が減少し、熱を吸収しやすい海面が広がることで気温上昇がさらに促進される。このように、地表面や雲などが太陽光を反射する割合のことで、この値が低下することが高緯度地域での温暖化を加速させる要因となっている気象学・地理学上の概念を何というか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. スモッグ 2. フェーン 3. アルベド 4. コリオリ

問5 二国間政府開発援助 (ODA) の受け入れにおいて、かつての宗主国であるスペインや、地理的・経済的な結びつきが強いアメリカ合衆国からの援助が大きな割合を占める特徴をもつ、世界の広域地域を答えよ。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. ラテンアメリカ 2. オセアニア 3. アングロアメリカ 4. マイクロネシア

問6 地震の発生を事前に予知するのではなく、地震発生直後に震源近くの観測網が捉えたP波を瞬時に解析し、強い揺れを伴うS波が到達する前に、各地の推定震度や到達時間を知らせる気象庁のシステムを何というか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 竜巻注意情報 2. 大雪特別警報 3. 大雨特別警報 4. 緊急地震速報

問7 乾燥地域において、農業生産を高めるために人工的に外部から水を供給する技術が広く導入されたが、これが過剰に行われると、毛細管現象により地下水が上昇して地表に塩分が集積する環境問題を引き起こす。この、人工的に耕地へ水を供給する技術を何というか。 (2009年 全国公立入試 類似)

1. 灌漑 2. 混作 3. 輪作 4. 施肥

問8 東部沿岸の温暖湿潤気候や西岸海洋性気候の地域を中心にコアラが分布しているが、近年の宅地開発や道路建設にともなう森林伐採、および大規模な森林火災によって生息地の分断や個体数の減少が問題となっている、南半球の国はどこか。 (2015年 全国公立入試 類似)

1. オーストラリア 2. ミクロネシア 3. パプアニューギニア 4. ニュージーランド

問9 プレートの境界部に位置するため火山活動が活発であり、噴火や火砕流の危険性が高い一方で、大西洋低緯度で発生した熱帯低気圧の進路にも当たっているため、強風や大雨、高潮などの気象災害も頻繁に発生する、自然災害の重複が顕著な海域はどこか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. エーゲ海 2. サング海 3. バルト海 4. カリブ海

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 4 石灰	酸性雨によって酸性化した湖沼や河川の生態系を回復させるため、アルカリ性の性質を持つ石灰（炭酸カルシウムなど）を散布して中和する対策が行われている。スカンディナヴィア半島では、ヘリコプターを用いて湖沼に直接散布するなどの具体的な取り組みが見られる。
問2	答え 1 水門	河口部や海岸付近に設置される水門は、津波や高潮の発生時に閉鎖することで、水が河川を遡上して内陸部に浸水被害をもたらすのを防ぐための構造物である。これは津波の侵入を防ぐためのハードウェア対策であり、住民が一時的に避難するための避難タワーや避難ビルのような避難場所としての機能は持たない。
問3	答え 4 雲仙普賢岳	1990年から始まった噴火活動では、1991年6月に大火砕流が発生し、多くの死者・行方不明者を出した。この災害は、ハザードマップによる危険区域の周知や、迅速な避難勧告・指示の伝達、地域住民の協力による避難体制の構築など、その後の火山防災対策に大きな影響を与えた。
問4	答え 3 アルベド	アルベド（反射率）は、地表面や雲が太陽放射を反射する割合を指す。新雪や海氷はアルベドが高く太陽光をよく反射するが、海面や陸地はアルベドが低く熱を吸収しやすい。地球温暖化によって高緯度地域の海氷が融解すると、アルベドの高い氷面からアルベドの低い海面へと変化するため、太陽熱の吸収が増加し、さらなる気温上昇と海氷融解を招く正のフィードバック効果が生じる。
問5	答え 1 ラテンアメリカ	二国間政府開発援助（ODA）の配分傾向には、援助国と被援助国の歴史的・地理的關係が強く反映される。メキシコ以南のこの地域は、かつてスペインの植民地であった国が多く、言語や文化の共通性からスペインからの援助割合が高い。また、同地域はアメリカ合衆国にとって地理的・経済的に密接な関係にあり、アメリカ合衆国も主要な援助国となっている。
問6	答え 4 緊急地震速報	地震の発生を事前に予知することは現在の技術では困難であるため、地震が発生した直後に、震源に近い地震計が観測した初期微動（P波）のデータを瞬時に解析し、強い揺れをもたらす主要動（S波）が到達する前に、各地の揺れの規模を予測して素早く知らせるシステムが構築されている。
問7	答え 1 灌漑	乾燥地域において人工的に水を供給する灌漑は、作物の生育を助ける一方で、過剰に行くと地下水位を上昇させ、蒸発に伴って地表に塩分が集積する土壌の塩類化を引き起こす原因となる。
問8	答え 1 オーストラリア	オーストラリア東部に生息するコアラは、ユーカリの葉を主食としている。近年の開発による森林伐採や、地球温暖化の影響も指摘される大規模な森林火災により、生息地が分断され個体数が減少している。なお、ヨーロッパなどで問題となっている酸性雨による森林枯死は、この地域におけるコアラ減少の主要な原因ではない。
問9	答え 4 カリブ海	カリブ海周辺は、カリブプレートなどのプレート境界に位置するため火山が分布し、活発な火山活動が見られる。同時に、大西洋低緯度で発生した熱帯低気圧（ハリケーン）が発達しながら北上する経路に位置するため、強風や大雨による気象災害も頻発する。これに対し、南米西岸は火山活動はあるがハリケーンの襲来はなく、地中海沿岸は火山活動はあるが熱帯低気圧の被害は受けない。

高校地理プリント (過去問類似)

地球的課題 No.3

名前

得点

/10

問1 国家の防衛を重視する従来の安全保障観に対し、貧困、飢餓、感染症、災害といった個々の人間を脅かす多様な脅威に着目し、人々の生存、生活、尊厳を守ることを目指す国際協力の考え方を何というか。 (2012年 全国公立入試 類似)

1. 持続可能な発展 2. 人間の安全保障 3. 民族自決の原則 4. 持続可能な開発

問2 東アジアでは、1980年代以降の急速な経済発展に伴い、エネルギー源として安価な化石燃料が大量に消費されるようになった。これにより発生した硫酸化物や窒素酸化物などの物質が、大気中の水分と反応して強い酸性を示す降水などとなって降下し、森林の枯死や湖沼の酸性化を引き起こす環境問題を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 塩類化 2. 砂漠化 3. 酸性雨 4. 温暖化

問3 東南アジアの熱帯雨林地域において、先進国向けの木材輸出や、パーム油の原料となるアブラヤシのプランテーション開発などを目的として急速に進行し、生物多様性の喪失や地球温暖化の促進が懸念されている環境破壊は何か。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 土壌汚染 2. 森林伐採 3. 大気汚染 4. 海洋汚染

問4 ヒマラヤ山脈の氷河や積雪を主な水源とし、乾燥地域を流れてアラビア海に注ぐこの河川の下流地域では、近年の気候変動に伴う氷河の急速な縮小により、一時的に融解水が増加して洪水のリスクが高まっている。しかし、将来的に氷河が消失した後は、乾季の流量が大幅に減少して深刻な水不足や農業への打撃が生じることが懸念されている。この河川の名称として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 (2021年 全国公立入試 類似)

1. インダス川 2. アムール川 3. ヨルダン川 4. ガンジス川

問5 火山地域において、噴火の際、あるいは噴火の後に、地表に堆積した火山灰や火山噴出物が、大雨や融雪などの水分を大量に含んで、斜面を急速に流れ下る現象を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 山体崩壊 2. 火山津波 3. 火山地震 4. 火山泥流

問6 先進国や産油国で1人当たりの排出量が多い二酸化炭素などの温室効果ガスについて、2020年以降の温室効果ガス排出削減等のための国際的な枠組みを定めた、すべての締約国に削減目標の作成・提出を義務づけている協定は何か。 (2020年 全国公立入試 類似)

1. バリ協定 2. ラムサール条約 3. パーゼル条約 4. ウィーン条約

問7 2017年末に東アジアの主要国が環境対策として資源ごみの輸入を厳しく制限した。これにより、それまで同国に輸出されていた廃プラスチックなどの多くが、代替の受け皿として東南アジアのある国へと急速に流入した。しかし、この国でも処理能力を超えたごみの流入による環境汚染が深刻化したため、のちに輸入規制が強化されることとなった。この、一時的に廃プラスチックの主要な受け皿となった東南アジアの国はどこか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. ミャンマー 2. マレーシア 3. フィリピン 4. カンボジア

問8 日本の河川下流域では、大雨の際に本流の水位が急激に上昇することがある。このとき、本流の水が支流へと逆流して支流周辺の低地で氾濫が発生するのを防ぐため、本流と支流の合流点に設置される治水施設を何というか。 (2023年 全国公立入試 類似)

1. 堤防 2. 水門 3. 樋門 4. 護岸

問9 1990年代初頭に西アジアで発生したある武力衝突では、クウェートの油田施設が破壊されて大量の原油が周辺の海域に流出し、深刻な海洋汚染や油井火災による大気汚染が引き起こされた。この環境破壊をもたらす契機となった、イラクによるクウェート侵攻に端を発した紛争を何というか。 (2012年 全国公立入試 類似)

1. 中東戦争 2. 中越戦争 3. 朝鮮戦争 4. 湾岸戦争

問10 山間部において、地すべりによって形成された緩斜面は、水分が豊富であることから、傾斜地に階段状に作られたある耕作地として利用されることが多い。大雨による地すべりの再発を防ぐために集水井などの排水施設が設けられることもある、この特徴的な耕作地を何というか。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 棚田 2. 段畑 3. 輪中 4. 塩田

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 2 人間の安全保障	1990年代に国連開発計画（UNDP）によって提唱された概念であり、国家の枠組みを超えて、個々の人間の生命や尊厳を脅かす多様な課題に対処することを重視する。感染症や寄生虫症の脅威から人々の生存を守るための衛生教育やワクチン接種の普及などは、この考え方に合致した具体的な国際協力の取り組みである。
問2	答え 3 酸性雨	中国などの東アジア地域では、急速な工業化に伴い、安価で豊富な石炭資源が大量に消費された。これにより発生した硫黄酸化物などの大気汚染物質は、大気中の水蒸気と反応して硫酸や硝酸となり、酸性度の高い雨や雪、霧（酸性雨）として降下する。これは自国内に深刻な健康被害をもたらすだけでなく、偏西風によって日本などの周辺国へも飛来し、森林や土壌、湖沼の生態系へ悪影響を及ぼしている。
問3	答え 2 森林伐採	東南アジアでは、商業的な木材の切り出しや、農地・プランテーションへの転換を目的とした大規模な森林伐採が行われてきた。これにより、熱帯林が急速に減少し、野生動物の生息地破壊や二酸化炭素吸収源の減少といった深刻な環境問題を引き起こしている。
問4	答え 1 インダス川	ヒマラヤ山脈を水源とするインダス川は、流域に広大な乾燥地域を抱え、河川水を利用した灌漑農業が盛んに行われている。地球温暖化の進行に伴い、水源である山岳氷河の融解が一時的に活性化するため、短期的には河川の流出量が増加し、洪水などの災害リスクが高まる。しかし、温暖化がさらに進行して氷河が消失すると、年間を通じて安定して供給されていた水源が失われるため、特に乾季における流出量が激減し、流域の農業や生活用水の確保に深刻な影響を及ぼす。
問5	答え 4 火山泥流	火山地域における災害には、噴火時に発生する溶岩流や火砕流などの直接的な現象のほか、噴火後に堆積した不安定な火山灰や火山噴出物が大雨などによって流される二次的な災害がある。この現象は火山泥流（ラハール）と呼ばれ、噴火から時間が経過した後でも発生する危険性があり、広範囲に甚大な被害をもたらすことがある。
問6	答え 1 パリ協定	地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの温室効果ガス削減に向け、1997年の京都議定書に代わり、2015年に採択された枠組みである。京都議定書とは異なり、先進国だけでなく発展途上国を含むすべての締約国が削減目標を作成・提出し、対策をとることが義務づけられている。
問7	答え 2 マレーシア	中国は2017年末に環境保護や公衆衛生の観点から、廃プラスチックを含む資源ごみの輸入を大幅に制限した。これにより、それまで中国を最大の輸出先としていた日本や欧米諸国の廃プラスチックが、代替の受け皿として東南アジア諸国へ流出した。なかでもマレーシアへの輸出量が急増したが、同国でも不法投棄や環境汚染が社会問題化し、輸入規制が導入・強化されるに至った。
問8	答え 2 水門	河川の下流域では、本流の水位が上昇した際に支流へ水が逆流し、支流周辺で浸水被害（バックウォーター現象）が発生することがある。これを防ぐために、本流と支流の合流点には水門が設置され、本流からの逆流を遮断する。なお、ダム建設は主に上流域で行われる対策である。
問9	答え 4 湾岸戦争	1990年のイラクによるクウェート侵攻を契機として、1991年に多国籍軍とイラクとの間で勃発した。この戦闘の際、クウェートの油田施設が破壊されて大量の原油が流出し、周辺海域の生態系に深刻な被害をもたらしたほか、油田火災による煤煙が大気汚染を引き起こした。
問10	答え 1 棚田	地すべりによって生じた緩斜面は、粘土質の土壌や豊富な湧水を利用して棚田として利用される。地すべり地は水分が豊富で、傾斜が比較的緩やかになるため、山間部における貴重な耕作地となる。

高校地理プリント (過去問類似)

地球的課題 No.4

名前

得点

/9

問1 都市部における交通渋滞の緩和や、自動車の排気ガス・人工排熱の削減を目指す環境対策の一つで、郊外の駅周辺に整備された駐車場に自家用車を駐車し、そこから鉄道やバスなどの公共交通機関に乗り換えて都心部へ移動するシステムを何というか。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. パークアンドライド 2. カーシェアリング 3. トランジットモール 4. ロードプライシング

問2 中国の工業化や冬季の暖房によって発生する硫黄酸化物などの大気汚染物質は、風下に位置する朝鮮半島や日本列島へと運ばれ、酸性雨などの広域的な環境問題を引き起こす。この大気汚染物質を中緯度帯の上空で西から東へと運ぶ、年間を通じて吹く恒常風の名称を答えよ。 (2017年 全国公立入試 類似)

1. 貿易風 2. 季節風 3. 極東風 4. 偏西風

問3 日本付近で火山が噴火した際、放出された火山灰は火口から特定の方向へ広く流され、堆積しやすい傾向がある。これは、日本列島の上空において年間を通じて西から東へと吹いている、地球規模の恒常風の影響によるものである。この風の名称を何というか。 (2026年 全国公立入試 類似)

1. 偏西風 2. 極東風 3. 偏東風 4. 貿易風

問4 先進国と発展途上国の間に存在する経済格差の是正を目指す取り組みのうち、発展途上国の農産物や製品を、生産者にとって公平かつ適正な価格で継続的に取引することにより、生産者の自立や生活改善を支援する仕組みを何というか。 (2021年 全国公立入試 類似)

1. デットスワップ 2. マイクロクレジット 3. フェアトレード 4. コモンファンド

問5 和歌山県広川町において、安政南海地震の津波被害を教訓とし、将来の津波の襲来に備えて海岸沿いに築かれた、昭和の南海地震でも津波の浸水を防ぐ効果を発揮した歴史的な防災施設の名称は何か。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 広村堤防 2. 砂防堰堤 3. 輪中堤防 4. 霞堤防

問6 ブラジルのアマゾン地方では、道路の整備に伴い奥地への開発が進んでいる。この地域において、森林を伐採・開墾して造成される農地で、近年、中国などへの輸出用飼料としての需要急増を背景に、栽培面積が著しく拡大している作物は何か。 (2014年 全国公立入試 類似)

1. 大麦 2. 小麦 3. 大豆 4. 綿花

問7 自然災害による被害の大きさ (R) は、危険源 (H)、[ア]、脆弱性 (V) の積で表される。このうち、災害が発生する可能性のある地域に存在する人口や資産の度合いを指し、危険な場所から安全な場所へ避難したり、居住地を移転したりすることによって直接的に減少させることができる要素 [ア] に当てはまる語句として最も適当なものを、次のうちから一つ選べ。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 曝露 2. 誘因 3. 脆弱 4. 素因

問8 サハラ砂漠南縁の半乾燥地域に位置する内陸国で、近年、気候変動に伴う干ばつの頻発や、過度な人間活動による砂漠化の進行が原因で、森林面積の減少が著しい西アフリカの国はどこか。 (2014年 全国公立入試 類似)

1. モーリタニア 2. シエラレオネ 3. ブルキナファソ 4. ナイジェリア

問9 情報通信技術 (ICT) や電子商取引の普及は、世界規模での経済活動を活性化させた。しかし、情報インフラの整備状況や個人の利用能力の違いにより、国や地域、社会階層の間で情報技術を利用できる人とできない人の間に格差が生じている。この格差は所得格差の解消を妨げ、むしろ格差を固定化・拡大させる要因となっている。このような情報通信技術の利用機会や活用能力の違いによって生じる格差を何というか。 (2016年 全国公立入試 類似)

1. デジタルデバイド 2. フェイクニュース 3. フィルターバブル 4. デジタルタトゥー

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 1 パークアンドライド	都市部への自家用車の流入を抑制するための交通需要マネジメント（TDM）の手法である。郊外（パーク）で車を止め、公共交通機関（ライド）に乗り換えることで、都市部における排気ガスの削減や交通渋滞の緩和、さらには自動車からの人工排熱の抑制による熱環境の改善が期待される。
問2	答え 4 偏西風	中緯度帯の上空では、年間を通じて西から東へと吹く恒常風が存在する。中国などの東アジア地域で発生した大気汚染物質は、この風や冬季の北西季節風に乗って東方に運ばれ、日本列島や朝鮮半島に酸性雨などの環境被害をもたらす。低緯度帯を東から西に吹く貿易風や、極地方の極東風とは異なる。
問3	答え 1 偏西風	日本列島が位置する中緯度帯の上空には、年間を通じて西から東へと吹く強い風が存在する。このため、火山が噴火した際に放出される火山灰やガスは、火口から東側の地域へと運ばれやすく、ハザードマップ等でも東側に広く降下範囲が予測される。
問4	答え 3 フェアトレード	発展途上国の生産者が生産した一次産品などを、市場原理に任せるのではなく、生産者の生活や労働環境に配慮した適正な価格で継続的に購入する仕組みをフェアトレードと呼ぶ。これにより、途上国の貧困削減や経済的自立、ひいては南北間の経済格差の是正を目指している。
問5	答え 1 広村堤防	安政南海地震の津波被害の後、濱口梧陵らの主導によって海岸沿いに築かれた堤防である。内陸の微高地にある神社への避難経路の確保や、現代の避難タワーの整備などと並び、広川町における多重防御の津波対策の象徴的な歴史的遺構となっている。
問6	答え 3 大豆	ブラジルでは、アマゾン河流域の熱帯林を伐採して大規模な農地開発が行われており、特に大豆の栽培や肉牛の放牧地としての利用が急速に拡大している。生産された大豆は、主に中国などの家畜の飼料用として輸出されている。
問7	答え 1 曝露	自然災害のリスク（被害の大きさ）を評価する際、危険な場所にどれだけの人口や資産が置かれているかを示す要素が曝露（E）である。危険な場所から避難することや、安全な土地へ移転することは、危険にさらされる人や資産の量そのものを減らす行為であるため、曝露の削減に直接つながる。一方で、ハザードマップで危険源の位置を確認するだけでは、曝露自体を減少させることにはならない。
問8	答え 3 ブルキナファソ	ブルキナファソは西アフリカの内陸国であり、国土の多くがサヘル地域に属している。人口増加に伴う薪炭材の過剰採取や過耕作、過放牧に加え、気候変動による干ばつの頻発が重なり、砂漠化とそれに伴う森林面積の減少が深刻な環境問題となっている。
問9	答え 1 デジタルデバイド	情報通信技術（ICT）の急速な発展と普及は、ビジネスの効率化や生活の利便性向上をもたらした。しかし、インターネット環境の整備状況や、パソコン・スマートフォンなどの端末を使いこなすリテラシーの有無によって、個人や地域、国家間に新たな格差が生じている。この格差をデジタルデバイド（情報格差）と呼び、これが新たな所得格差や機会の不平等を生み出す要因として、現代の地理的・社会的な重要課題となっている。

問1 南アジアのベンガル湾沿岸に位置するバングラデシュ周辺などで、低平なデルタ地帯に深刻な高潮被害としばしば甚大な人的被害をもたらす、インド洋で発生する熱帯低気圧の呼称は何か。（2015年 全国公立入試 類似）

1. タイフーン 2. バギオ 3. サイクロン 4. ハリケーン

問2 ブラジルのアマゾン川流域において、肉牛の牧草地や農地開発、道路建設、商業的な木材伐採などを目的として大規模な破壊が進行しており、二酸化炭素の吸収源の減少による地球温暖化への影響が国際的に懸念されている、この地域に広く分布する植生は何か。（2014年 全国公立入試 類似）

1. 寒帯林 2. 温帯林 3. 熱帯林 4. 針葉林

問3 乾燥地域や半乾燥地域において、過剰な人工的水分供給を行うと、毛細管現象によって地下水が地表付近まで上昇し、水分が蒸発した後に地表に塩分が取り残されて作物の生育が困難になる。この環境問題を何とよいか。（2009年 全国公立入試 類似）

1. 土壌の乾燥化 2. 植生の荒廃化 3. 土地の砂漠化 4. 土壌の塩類化

問4 情報通信技術（ICT）や電子商取引の普及は、世界規模での経済活動を活性化させた。しかし、情報インフラの整備状況や個人の利用能力の違いにより、国や地域、社会階層の間で情報技術を利用できる人とできない人の間に格差が生じている。この格差は所得格差の解消を妨げ、むしろ格差を固定化・拡大させる要因となっている。このような情報通信技術の利用機会や活用能力の違いによって生じる格差を何とよいか。（2016年 全国公立入試 類似）

1. デジタルデバイド 2. フェイクニュース 3. フィルターバブル 4. デジタルタトゥー

問5 東南アジアなどの熱帯・亜熱帯の汽水域に発達し、近年、日本などへの輸出を目的としたエビの養殖池を造成するために急速に伐採・破壊され、生態系の破壊や防災機能の低下が問題となっている森林を何とよいか。（2022年 全国公立入試 類似）

1. 亜熱帯林 2. 熱帯雨林 3. マングローブ林 4. 雨緑樹林

問6 水分を多く含んだ砂質の地盤が、地震の強い揺れによって結合を失い、一時的に液体のように振る舞う現象を何とよいか。この現象は、かつて河川の流路であった場所が埋め立てられた地形や、干拓地、埋立地などで特に発生しやすい。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 構造物損壊 2. 大規模火災 3. 市街地火災 4. 液化化現象

問7 アメリカ合衆国とカナダの国境付近に位置する五大湖周辺の重化学工業地帯などから排出された硫黄酸化物や窒素酸化物は、偏西風によって東方に運ばれ、周辺の湖沼の酸性化や森林の立ち枯れなどの深刻な生態系被害をもたらした。この環境問題に対して、両国は1990年代に協定を結ぶなど、関係国家間の協力によって原因物質の削減と環境改善を進めている。この地球環境問題を何とよいか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 砂漠化 2. 温暖化 3. 酸性雨 4. 塩類化

問8 長年にわたる内戦の影響により、国土に多数の対人地雷が埋設されたままとり、戦後の復興や住民の安全な生活の大きな妨げとなっていた東南アジアの国がある。日本はこの国に対し、地雷撤去活動を支援するための資金援助や、地雷探知機などの資材供与、さらには地雷被害者の義肢製作支援といった政府開発援助（ODA）を実施してきた。この支援対象となった国はどこか。（2010年 全国公立入試 類似）

1. ミャンマー 2. カンボジア 3. マレーシア 4. フィリピン

問9 オーストラリアの南東部や南西部などの半乾燥地域では、羊の放牧や小麦栽培が行われている。しかし、過剰な灌漑や樹木の伐採によって地下水位が上昇し、地中の塩分が地表に集積して土地が荒廃する現象が深刻化している。この環境問題を何とよいか。（2018年 全国公立入試 類似）

1. 塩性化 2. 砂漠化 3. 裸地化 4. 酸性化

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 3 サイクロン	インド洋や南太平洋で発生・発達する熱帯低気圧はサイクロンと呼ばれる。バングラデシュが面するベンガル湾は、湾の奥に向かって水深が浅く幅が狭まる地形の特徴があり、サイクロン接近時に高潮が発生しやすく、過去に何度も大規模な災害を被っている。
問2	答え 3 熱帯林	アマゾン川流域には「地球の肺」とも呼ばれる広大な熱帯林（熱帯雨林）が広がっているが、近年の開発により急速に減少している。これは二酸化炭素の吸収源の減少を意味し、地球温暖化を加速させる要因として国際的な環境問題となっている。
問3	答え 4 土壌の塩類化	乾燥地域で過剰な灌漑を行うと、地表からの激しい蒸発によって地下水が毛細管現象で引き上げられ、水に含まれていた塩分が地表に集積する。これにより作物の栽培が困難になる現象を土壌の塩類化と呼ぶ。この対策としてさらに大規模な灌漑を行うことは、状況を悪化させるため不適當である。
問4	答え 1 デジタルデバイド	情報通信技術（ICT）の急速な発展と普及は、ビジネスの効率化や生活の利便性向上をもたらした。しかし、インターネット環境の整備状況や、パソコン・スマートフォンなどの端末を使いこなすリテラシーの有無によって、個人や地域、国家間に新たな格差が生じている。この格差をデジタルデバイド（情報格差）と呼び、これが新たな所得格差や機会の不平等を生み出す要因として、現代の地理的・社会的な重要課題となっている。
問5	答え 3 マングローブ林	汽水域に発達するマングローブ林は、多様な生物の生息地や、高潮・津波から沿岸を守る防波堤としての役割を果たしている。しかし、主に先進国向けのエビ養殖池への転換などにより急速に失われており、生態系破壊や環境悪化を招く持続可能ではない開発の代表例として知られている。
問6	答え 4 液状化現象	地震の揺れによって、水分を多く含んだ砂地盤の骨組みが崩れ、水と砂が噴き出して地盤が液体化する現象を液状化現象と呼ぶ。旧河道や埋立地、干拓地などの地下水位が高く砂質地盤で発生しやすい。これに対し、地盤が安定している台地や、周囲よりわずかに標高が高い自然堤防では発生しにくい。
問7	答え 3 酸性雨	アメリカ合衆国とカナダの国境付近に広がる五大湖周辺や大西洋岸の工業地帯では、石炭などの化石燃料の燃焼に伴い硫黄酸化物や窒素酸化物が大量に排出された。これらが大気中で化学変化を起こし、強い酸性を示す雨や霧、雪となって降下する現象を酸性雨と呼ぶ。酸性雨は偏西風によって東方に運ばれ、カナダ東部やアメリカ北東部の湖沼の酸性化や森林被害を引き起こした。これに対し、両国は1990年代に大気質協定を結ぶなど、二国間の緊密な協力体制を構築して原因物質の削減を進めてきた。
問8	答え 2 カンボジア	長年の内戦（クメール・ルージュ政権期やその後の内戦）によって大量の対人地雷が埋設されたカンボジアでは、地雷による被害が深刻な社会問題となっていました。日本はカンボジアに対し、地雷撤去のための資金や機材の供与、技術指導などのODAを行い、復興を支援しました。なお、サイクロン被害への緊急援助はミャンマー、独立紛争後の農業開発援助は東ティモールが主な対象です。
問9	答え 1 塩性化	オーストラリアの南東部や南西部では、農業開発に伴う過剰な灌漑や森林伐採により地下水位が上昇し、毛細管現象で地中の塩分が地表に運ばれて集積する塩性化（塩害）が問題となっている。これらの地域は、主に羊の放牧や小麦の栽培が行われる主要な農牧業地帯である。